

2025年3月期

富山銀行IR説明資料

東証スタンダード市場

コード番号：8365

<https://www.toyamabank.co.jp/>

The image shows a tall, modern skyscraper with a facade of horizontal metallic slats. At the top of the building, the "Bank of Toyama" logo is visible, consisting of a blue circular icon with a white stylized 'B' and the text "Bank of Toyama" in blue. The sky is a clear, light blue.

Bank of Toyama

1 富山銀行の概要

富山銀行のプロフィール	3
第5代目頭取 中沖 雄	4
富山銀行の歩み	5
第7次中期経営計画	6 - 7

2 経営戦略

地域における人材ソリューションの提供	9
地域における創業支援事業	10
豊富なビジネスマッチング提携先	11
地域商社としてのアライアンス例	12
「長期・積立・分散」投資のご提案	13
とやま保険プラザの展開	14
店舗戦略	15

3 富山銀行のSDGs

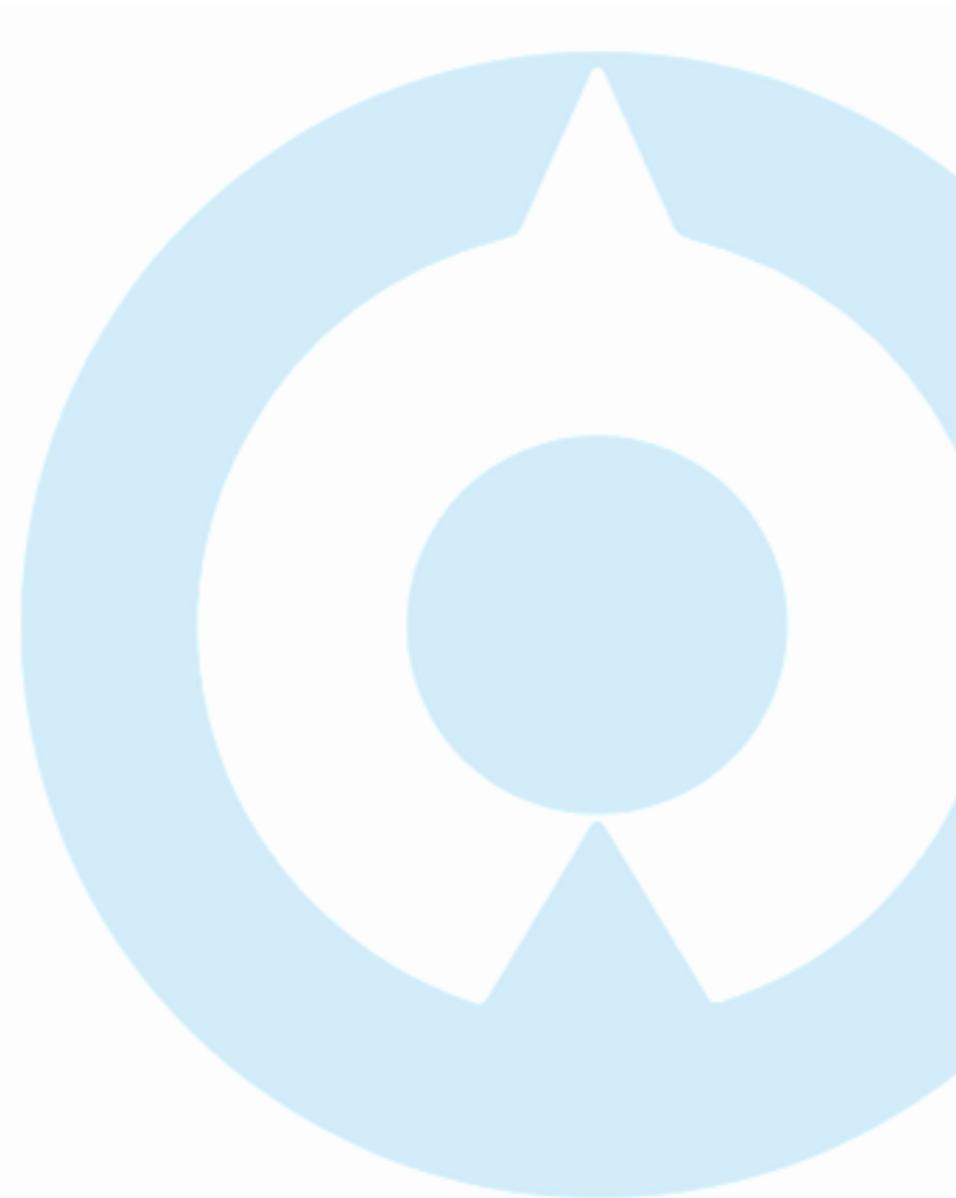
地域企業との連携によるSDGsの推進	17-18
官民との連携によるSDGsの推進	19
経営課題解決によるSDGsの推進	20
金融仲介機能の発揮による 地域活性化に向けた取り組み	21

次世代を担う人材育成への取り組み	22
個性を発揮できる職場環境への取り組み	23
スポーツの力×組織の成長 ～人的資本投資の深化へ	24
自然環境保全への取り組み	25
地域社会への貢献	26
芸術文化振興への貢献	27

4 2025年3月期決算概要

業績概要	29
利益の推移	30
経費の推移	31
資本額・自己資本比率の推移	32
預金の推移	33
貸出金の推移	34
有価証券の推移	35
不良債権の推移	36
株主配当の状況・推移	37
企業価値向上に向けた取り組み	38~39

1 富山銀行の概要



1 富山銀行のプロフィール

創業：1954/02/01

本店所在地：富山県高岡市
下関町3番1号

資本金：6,730百万円

店舗数：39店舗

従業員数：338人

※2025/03現在



高岡市

本店営業部
鴨島支店 成美支店
横田支店 旭ヶ丘支店
駅南支店 福岡支店
野村支店



射水市

新湊支店
小杉支店



石川県金沢市

金沢営業部



砺波市

砺波支店
砺波チューリップ支店
庄川支店



南砺市

井波支店
福光支店
福光中央支店
城端支店



富山市

富山支店 五福支店 富山駅前支店
中島支店 柳町支店 不二越町支店
諏訪川原支店 婦中支店 奥田支店
大沢野支店 堀川支店 八尾支店
新庄支店

写真提供 富山県：©(公社)とやま観光推進機構
©富山市観光協会
石川県：©石川県観光連盟

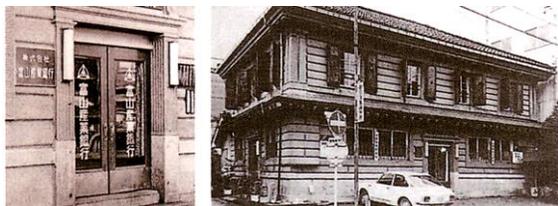


<略歴>

- 1962/07 富山県富山市出身
- 1986/03 東京大学経済学部卒業
- 1986/04 株式会社日本興業銀行
(現 株式会社みずほ銀行) 入行
- 1990/08 同行 ニューヨーク支店
- 1991/08 同行 企業金融開発部
- 2002/09 みずほ証券株式会社ストラクチャード
ファイナンスグループ不動産投資銀行部長
- 2013/04 同社 執行役員 投資銀行部門営業担当
- 2016/04 同社 執行役員 グローバル投資銀行部門担当
- 2019/03 同社 執行役員退任
- 2019/06 株式会社富山銀行入行 企業金融部長
同行 常務取締役 企業金融部長
- 2020/05 同行 代表取締役頭取
高岡銀行協会 会長



1 富山銀行の歩み



1954/02
富山産業銀行営業開始
資本金1億円
初代頭取 米田元吉郎
1954/08
井波信用金庫を吸収合併



1964/02
旧高岡共立銀行に本店を
移転



1993/06
3代目頭取 高柳卓三
1993/11
名古屋証券取引所市場第二部に上場
資本金を28億円に増資

2009/06
4代目頭取 齊藤栄吉



2015/10
東京証券取引所市場第一部に上場

2019/11
新本店ビルの移転新築

2022/04
東京証券取引所
スタンダード市場

2024/02
創立70周年

地域とともに お客さまとともに



1954/02 1964/02

1967/08

1993/06

2014/02

2015/10

2019/11

2020/05

2022/04

2024/02

1967/08
富山銀行に行名改称
1972/05
2代目頭取 米田寿吉



2014/02
創立60周年
2014/10
東京証券取引所市場第二部
に上場





「Change & Challenge」

期間：2024.4～2029.3

「Change & Challenge」ロゴマーク

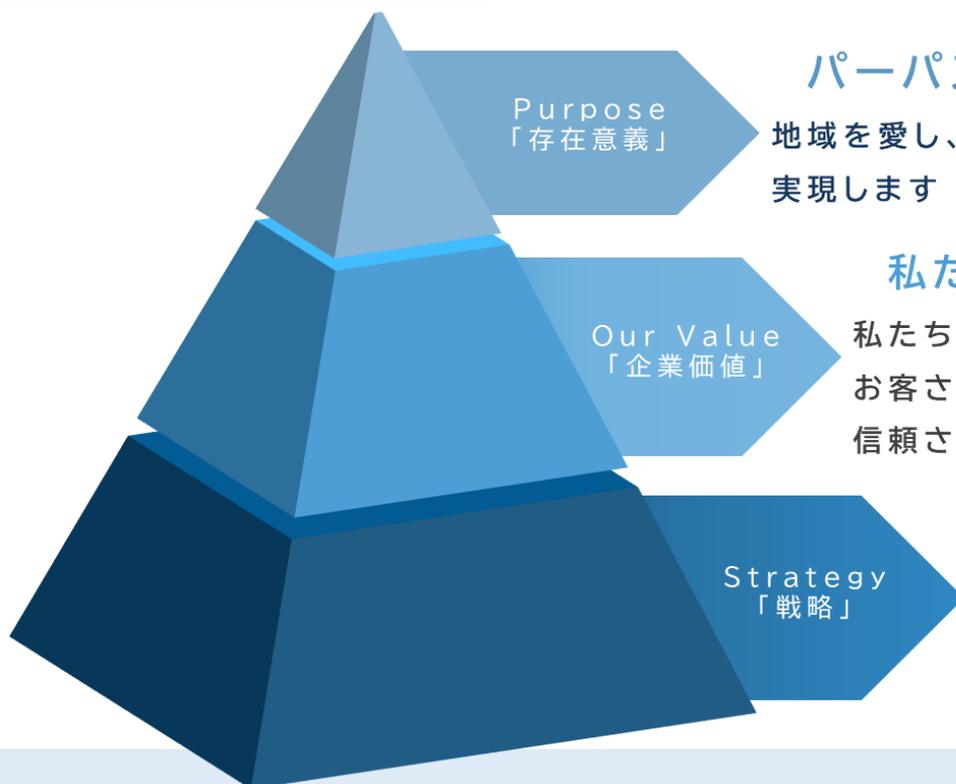
左から右へと太くなっていくラインで「変化」と「挑戦」から徐々に見えてくる効果や企業としての価値の向上を表現しております



Change & Challenge

富山銀行

第7次中期経営計画の全体像



パーパス ～Purpose～

Purpose
「存在意義」

地域を愛し、お客さまに常に寄り添い続け、最も頼りにされる銀行を実現します

私たちの企業価値 ～Our Value～

Our Value
「企業価値」

私たちの強みである“傾聴力・誠実さ・機動力”を発揮し、地域やお客さまの課題解決を通して、ステークホルダーの皆さまから信頼され、必要とされ続ける～それが、私たちの考える企業価値です

戦略～Strategy～

Strategy
「戦略」

第7次中期経営計画「Change & Challenge」を具現化し、未来への変革ドライバーとなる、5つの重点戦略を策定しました



未来への変革ドライバーとなる5つの重点戦略

① トップラインおよび課題解決力の強化

② 効率経営の追求

③ 人的資本投資の深化

④ 強固な経営基盤の確立

⑤ IR・ブランディングの浸透

各ステークホルダーを意識し、共通価値の創造を実現するためのKPI（重要達成指標）

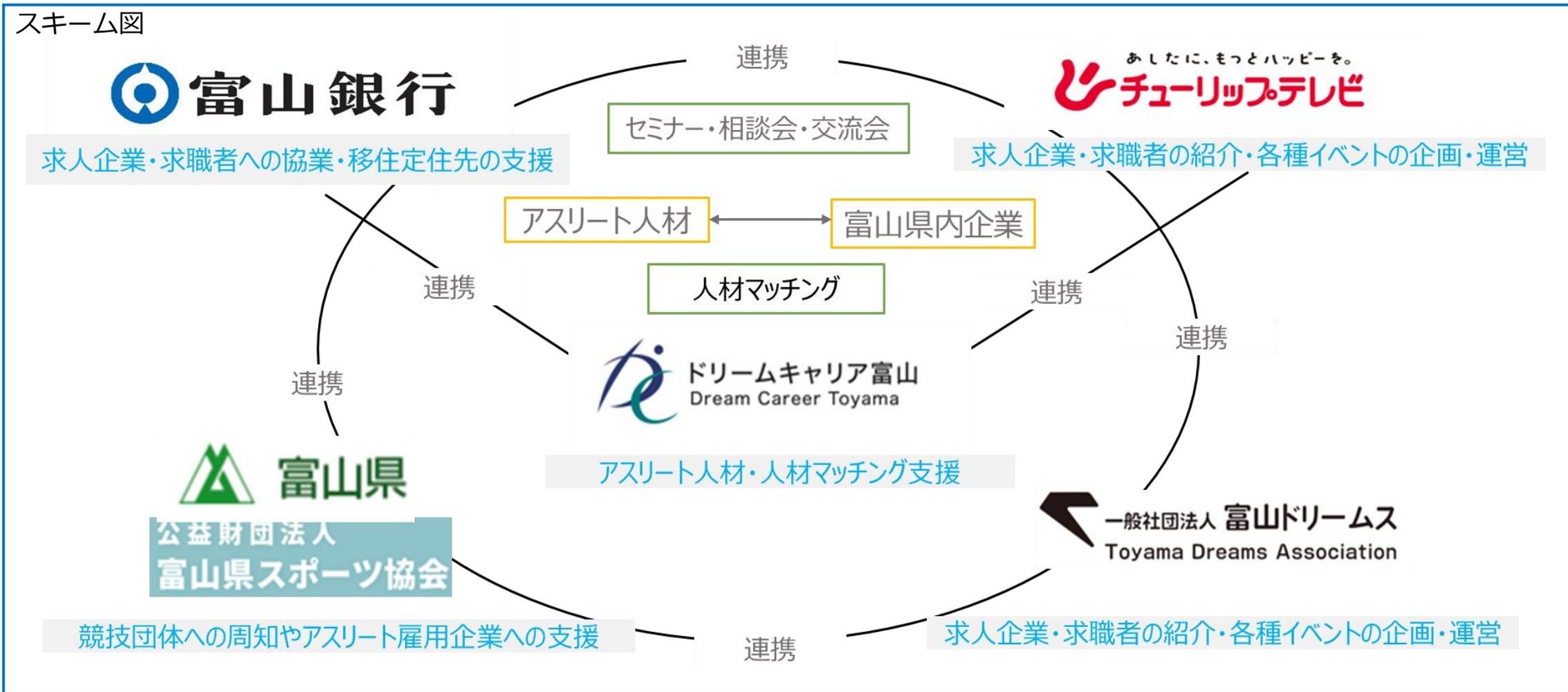
	項目	2028年度目標
地域のために	事業承継コンサルティング件数	累計1,000件(2024年度～2028年度)
お客さまのために	積立投信の毎月積立金額を2倍にする	1億円以上
	金融セミナーの開催回数を2倍にする	230回以上
	中小企業等貸出比率(消費者向けローン含む)	75%以上
行員のために	従業員10%増(臨時雇用および嘱託・パート含む)	450人
	研修時間10%増	約586時間
株主の皆さまのために	最終利益(連結ベース)	10億円以上

2 経営戦略



2 地域における人材ソリューションの提供

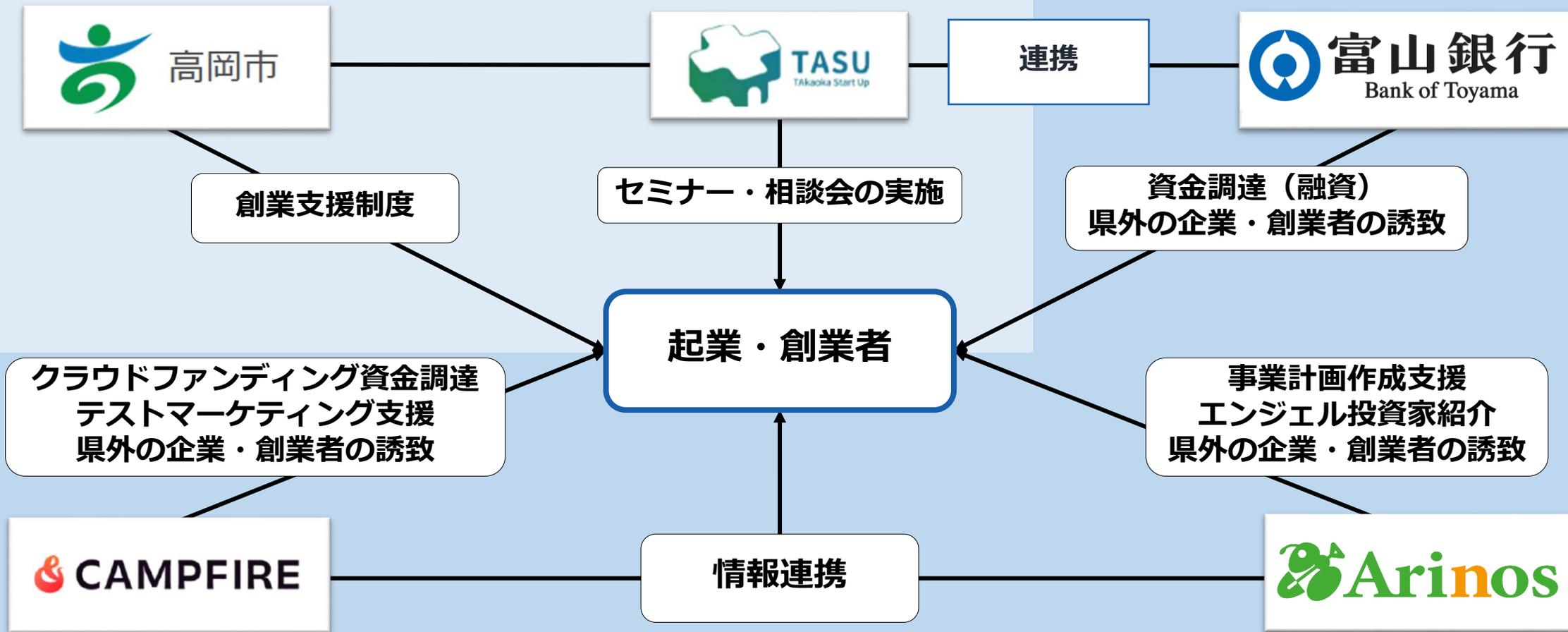
株式会社ドリームキャリア富山、株式会社チューリップテレビ、一般社団法人富山ドリームスおよび当行の4社で「アスリート人材採用コンソーシアム」を結成し、アスリート人材採用を中心とした人材マッチングの提供を促進



2 地域における創業支援事業

当行提携先の株式会社Arinosならびに株式会社CAMPFIREとコンソーシアム（共同事業体）を組成し、高岡市との連携の上、起業家に対する伴走支援スキームを構築

スキーム図





提携先を充実させ、多様なニーズに対して質の高いサービスでお応えできる「地域商社」を目指す

不動産関連業務 27先

不動産売買仲介
不動産小口化商品
土地・建物売買・賃貸借
賃貸住宅一括借上 等



リース業務 9先

オペレーティングリース
ファクタリングサービス
自動車リース
設備機器等のリース 等



企業・人材 紹介業務 12先

人材紹介
人材派遣業務
スカウト事業
顧問先の紹介 等



太陽光・省エネ 関連業務 10先

太陽光発電事業
太陽光発電投資
LED照明
省エネ診断 等



コンサルティング 業務 26先

医療介護
販路開拓・広告戦略
相続・事業承継
助成金・補助金 等



その他の業務 60先

永続企業支援、情報セキュリティ、
コインランドリー出店、福利厚生支援、
貿易保険、結婚相談所事業サービス、
天候デリバティブ取引 等

2 地域商社としてのアライアンス例

先進的かつ質の高いサービスを提供するため、アライアンスを拡充

株式会社フィーモ

- 永続企業支援 -

創業家企業の永続的な成長・発展を目的とした「家族憲章」策定・ファミリーオフィス設立支援等の永続企業支援サービスを提供します



株式会社Asian Bridge

- 人材確保支援 -

人材確保のニーズに対し、インターンシップを活用した人材紹介サービスを提供します



株式会社YAMABE（旧山辺事務機(株)）

- ITソリューション -

企業のIT化へ向けた取り組みならびに設備導入から補助金申請支援の一気通貫サポートを提供します



株式会社レオンテクノロジー

- サイバーセキュリティ -

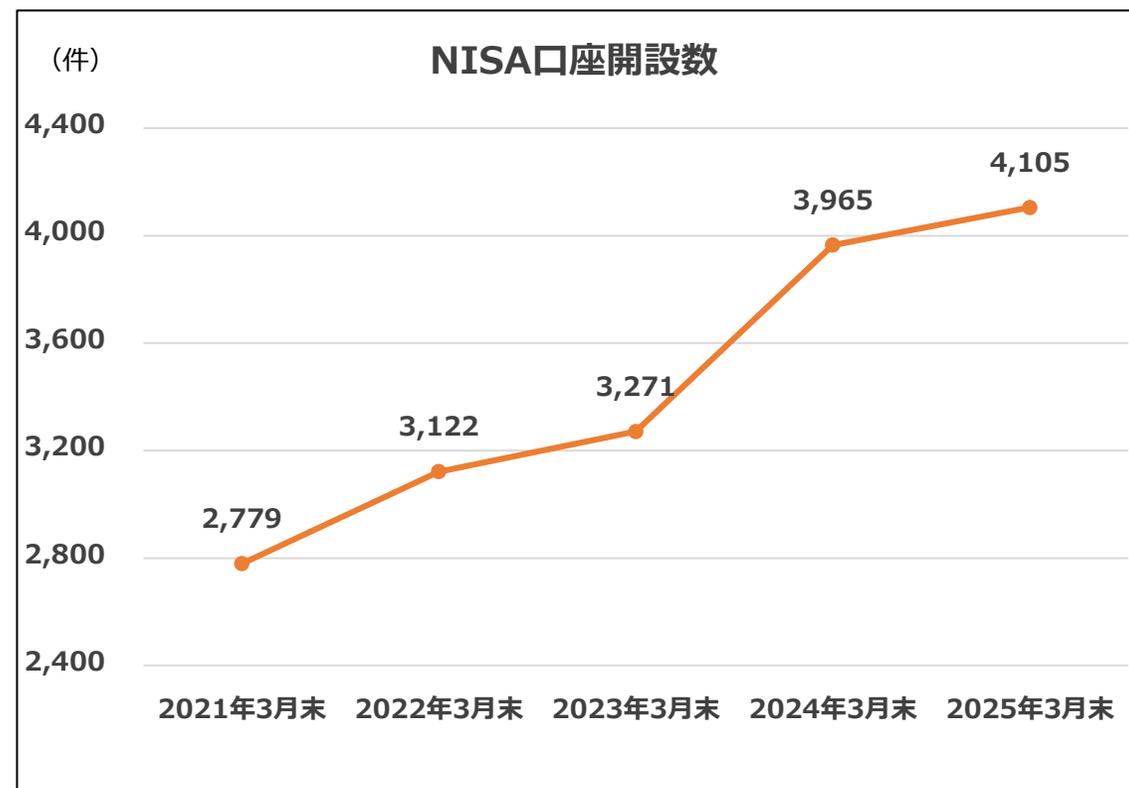
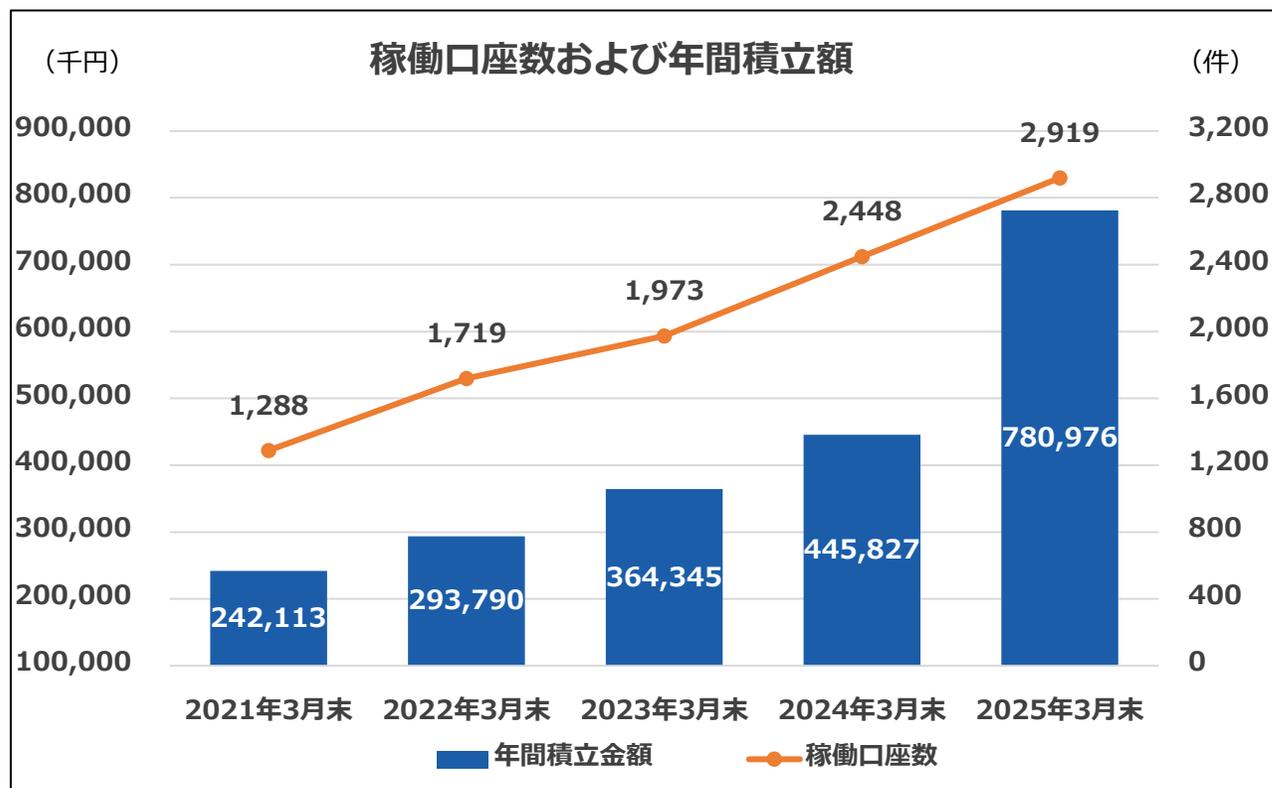
IT化に伴うセキュリティ強化のニーズを有する先に対し、ホワイトハッカーによるセキュリティの脆弱性の診断等のサービスを提供します





安定的な資産運用・資産形成となる「長期・積立・分散」投資のご提案

- ・ 将来に向けた安定的な資産運用・形成の実現に向け「NISA制度」「NISAつみたて投資枠」を活用した「長期・積立・分散」投資をご案内しております
- ・ お客さまの「長期・積立・分散」投資に対するニーズは高く、積立投信の稼働口座数および年間積立額は、NISA口座数とともに年々増加しております



証券分析AIを活用した新システムを導入し、県内2店舗で専門的な保険コンサルティングを展開中

<とやま保険プラザご利用の流れ>

✓ Step1

ご来店いただき、お客さまのお悩み、ご要望をお聞きします

✓ Step2

ご相談内容からどのくらいの保障が必要かを算出
問題点があれば内容を詳しくご説明します
問題点が無ければそのままOK!

✓ Step3

ご依頼・ご要望に応じて、保険の最適なプランをご提案いたします

新サービス
証券分析
AIを活用

- ◎保障内容と保険料の変化をシミュレーションいたします。
- ◎保険のムリ・ムダ・ムラを無くして家計の見直ししませんか？

ご加入中の
複数の保険証券

明確に
全部
まとめて

分析

今後の
保険料の推移が
わかる!

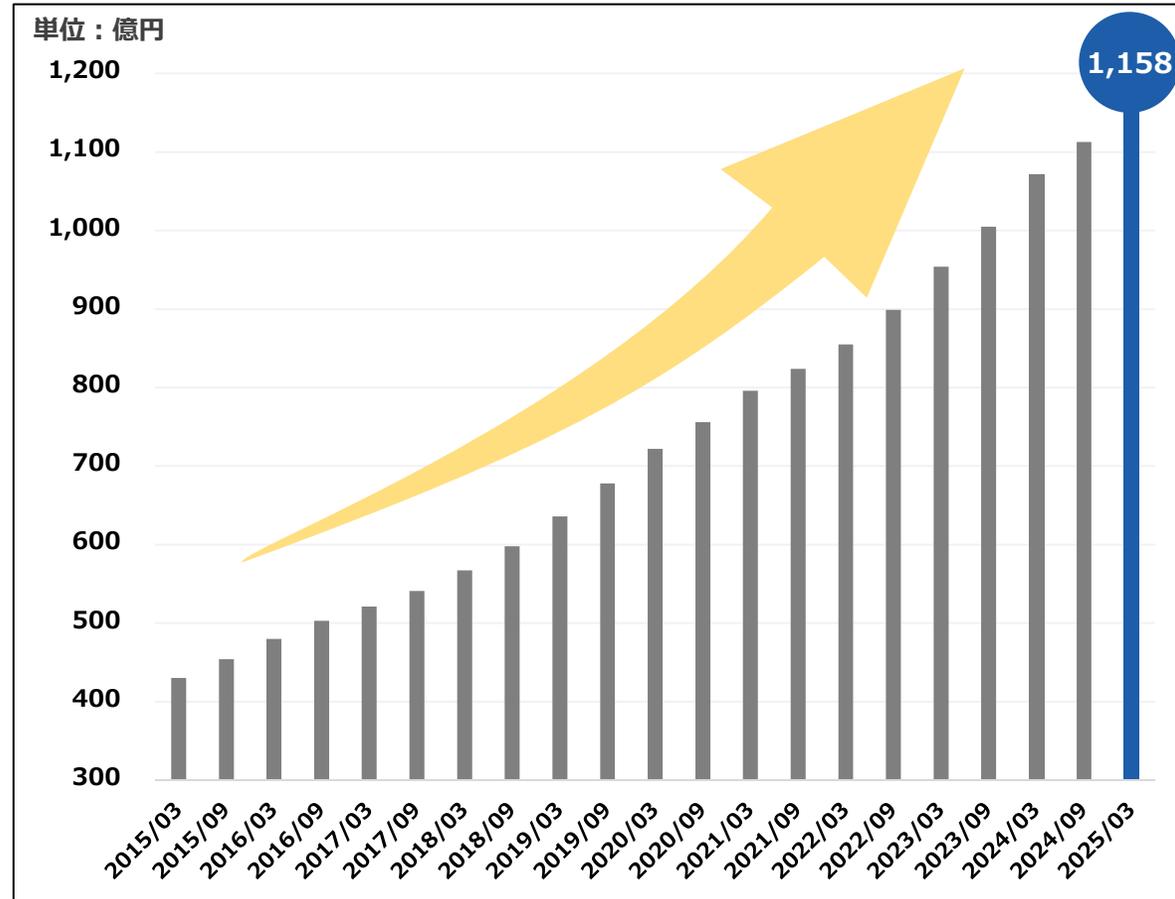
払込保険料の
総額予想が
ズバリ!

分析

安心

納得

■富山銀行における個人保険払込保険料残高推移※



※個人保険は払込保険料ベース、外貨建て年金は円換算額
解約分の払込保険料も含む

お客さまの利便性とSDGs貢献に配慮した店舗を投入

2025年6月 福光支店をリニューアルオープン

新店舗は新中計「Change & Challenge」のモデル店舗として設計され、Face to Faceの対面型営業を重視した店舗設計としました。また、皆さまがお気軽にご利用できるコミュニティスペースを設け、その壁面や机には、南砺杉を使用した組子細工をあしらい、地元産材の活用促進を図りました。さらに、屋上には太陽光発電パネルを設置し、環境にも配慮した店舗としました。



南砺杉を使用し、医王山を表現した組子細工（コミュニティスペース） 15

A photograph of a modern skyscraper at dusk, illuminated with a vibrant rainbow of colors. The building's facade is covered in horizontal slats that glow with a spectrum from red on the left to purple on the right. At the top of the building, the "Bank of Toyama" logo and name are visible in white. The sky is a deep blue, and other city buildings are visible in the background.

Bank of Toyama

3 富山銀行のSDGs

3 地域企業との連携によるSDGsの推進

地域企業と相互に緊密な連携と協力を図り、当行が持つ「知見」「情報」「ネットワーク」「資金」などの経営資源を活用し、地域が抱える課題やニーズに対応することで、持続可能なまちづくりと新たなイノベーション創出を支援

創立70周年記念事業「TOYAMA SDGs AWARD 2024」を開催

- SDGsに資する取組みの表彰・褒章事業は、金融機関では全国で初めての取組み
- 当行本店が所在する高岡市がSDGsに関連した様々な催しを行っている「たかおか SDGs DAYS」と連携することで、より効果的なプロモーションを推進



グランプリ 株式会社ミヤモリ

－事業名称－

『縫製業が進めるサーキュラーエコノミー
(量産→リペア→繊維炭の循環) 地球再生を
目指し“すべての捨てるを過去にする”』



準グランプリ いなほ化工株式会社

－事業名称－

『コメを配合した生分解性樹脂からの徐溶性被覆肥料の開発と普及』



準グランプリ 一般社団法人とやまのめ・富山県立氷見高等学校

－事業名称－

『ウニとやさいクルプロジェクト』

(株)ミヤモリの最終発表会の様子



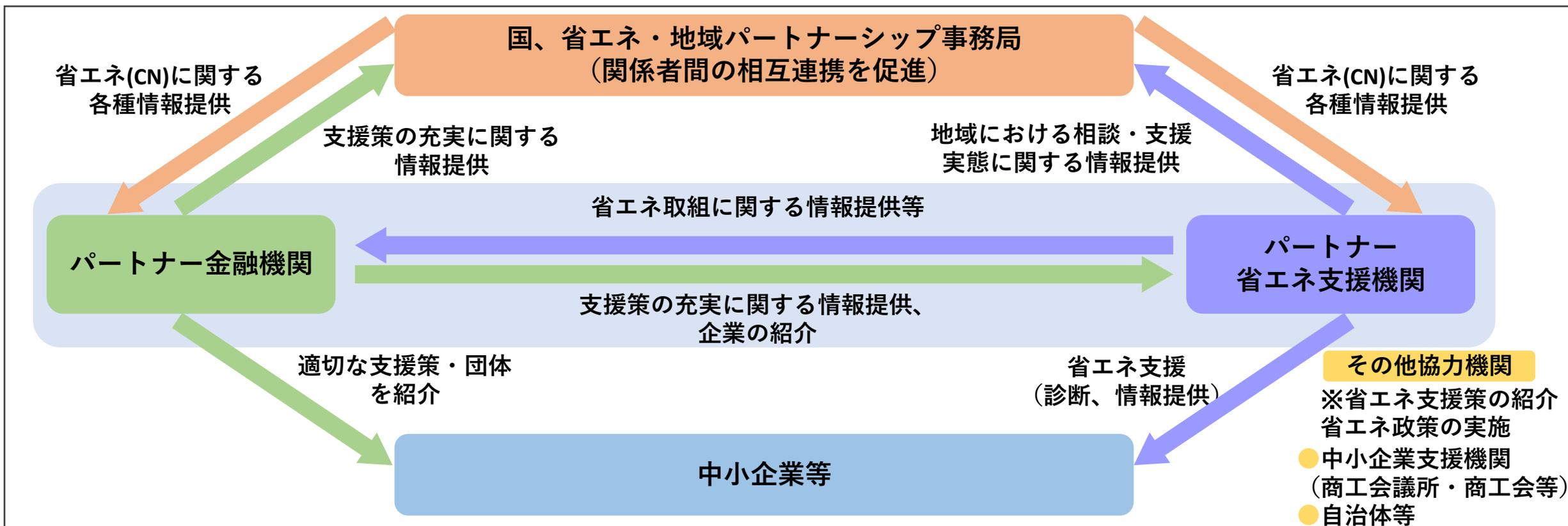
3 地域企業との連携によるSDGsの推進

中小企業等の省エネルギーを地域で支える取組みに賛同し、「省エネ・地域パートナーシップ」へ参加

中小企業などによる省エネをさらに促進し、地域全体で一体となった支援体制の構築を目指し、関係機関と連携しながら、地域企業の省エネ推進を目指す

「省エネ・地域パートナーシップ」のイメージ図

(参考) 資源エネルギー庁



3 経営課題解決によるSDGsの推進

企業の課題解決の一環として新しい人材育成プログラムを提供し、持続的な成長を支援

一般社団法人日本CIS検定協会と提携し、各社ごとの課題や強化したい分野に対応したオリジナルマニュアルの作成やロールプレイング、検定制度を通じ、即戦力となる人材育成のサポートを開始し、企業の持続的な成長を支援

2025年4月には、お取引企業においてサービス開始後第1号となる「オーダーメイド型人材育成プログラム」を導入

プログラムイメージ

業種・企業別 オーダーメイド型

顧客・社内満足度向上
選ばれる人材育成プログラム

「社員の育成」に悩んでいませんか？
“企業の目標を達成するために”社員の育成は緊急かつ重要なテーマです。
私たちは、「オーダーメイド型研修プログラム」をご提案し、人材育成をお手伝いします。

基礎編

新入社員研修、電話応対研修、ビジネスマナー研修、社内での立ち振る舞い、経営方針・経営理念の理解など、ご要望に応じて提供

個社別 応用編

現状把握
競合調査

感動接客
マニュアルの作成

マニュアルに応じた
ロールプレイング研修

CISマイスター
検定受検

金融仲介機能の発揮により、お客さまの役に立つタイムリーで質の高い情報を発信し、地域活性化を目指す

電子納税導入支援セミナー

「とやま電子納税推進プロジェクト」の取組みの一環として、電子納税導入支援セミナーを開催し、電子納税導入を検討されている事業者さま向けに、電子納税の概要や手続き方法について解説しました



起業・創業者支援セミナー

「高岡市/富山銀行コンソーシアム創業支援事業」の一環として、起業・創業者支援セミナーを開催し、講演会や個別相談会、地元富山県の課題解決を目指すことを目的とした事業ピッチを行いました



3 次世代を担う人材育成への取り組み

SDGs目標「質の高い教育をみんなに」をテーマとして、次世代を担う人材への金融経済教育を実施

「包括的連携協力に関する覚書」に基づく 地元の大学に対する寄附講義の開講

富山大学ならびに高岡法科大学と、地域経済の発展と活性化を目的に包括的連携協力に関する覚書を締結し、寄附講義「銀行論」の開講を通じて人材育成に取り組んでおります



「社会に学ぶ14歳の挑戦」の受け入れ

「社会に学ぶ14歳の挑戦」の受け入れを毎年実施しております。2024年度は、福光支店と婦中支店の2店舗で合計5名の生徒の受け入れを実施しました



3 個性を発揮できる職場環境への取り組み

全役職員一人ひとりが個性を発揮できる職場環境をつくり、「人財価値の向上」を目指す

プロフェッショナル人材の採用

課題解決に向けプロフェッショナル人材の中途採用を積極的に実施

<全行員に占める割合>

(目標) 2030年 : 18%

ダイバーシティ & インクルージョンの更なる推進強化

女性支店長の積極登用などダイバーシティ推進

<総合職の女性人数> : 2028年3月末に総合職に占める女性割合が21%以上になることを目指す
育児休業取得率100%の維持を目標とした「女性活躍推進法に基づく第IV期行動計画」を策定

「アスリート採用」の継続

地域のプロスポーツチームやスポーツ関連企業との連携を企図し、地域におけるアスリートの発掘や本人のデュアルキャリア（競技と仕事の両立）の充実をサポート

2025年6月末現在 アスリート採用者は5名

3 スポーツの力×組織の成長～人的資本投資の深化へ

アスリート採用を継続的に行い、デュアルキャリアと多様なキャリア選択を支援するとともに、アスリート行員の持つ力を組織全体へ波及させることを目指す

アスリート行員を新たに2名採用

2025年4月に新たにアスリート行員2名を迎え入れ、競技と仕事の両立を目指す「二刀流」を積極的に支援しております



アスリート行員応援による活力ある組織文化の醸成

アスリート行員の応援を通じて、組織の一体感と活力ある組織文化の醸成を図っております



3 自然環境保全への取り組み

地域社会の一員として、全役職員を挙げて社会貢献に繋がる行事への参加やボランティア清掃活動を実施

70周年創立記念「全店一斉ボランティア清掃活動」

自然環境保全活動



稲荷公園



高岡古城公園



創立70周年記念事業の取り組みも兼ね、稲荷公園（富山市）と高岡古城公園（高岡市）の2か所において、約330名の役職員がボランティア清掃を実施

「富山県自然博物館ねいの里」にて、新入行員を中心としたボランティアを実施



「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」

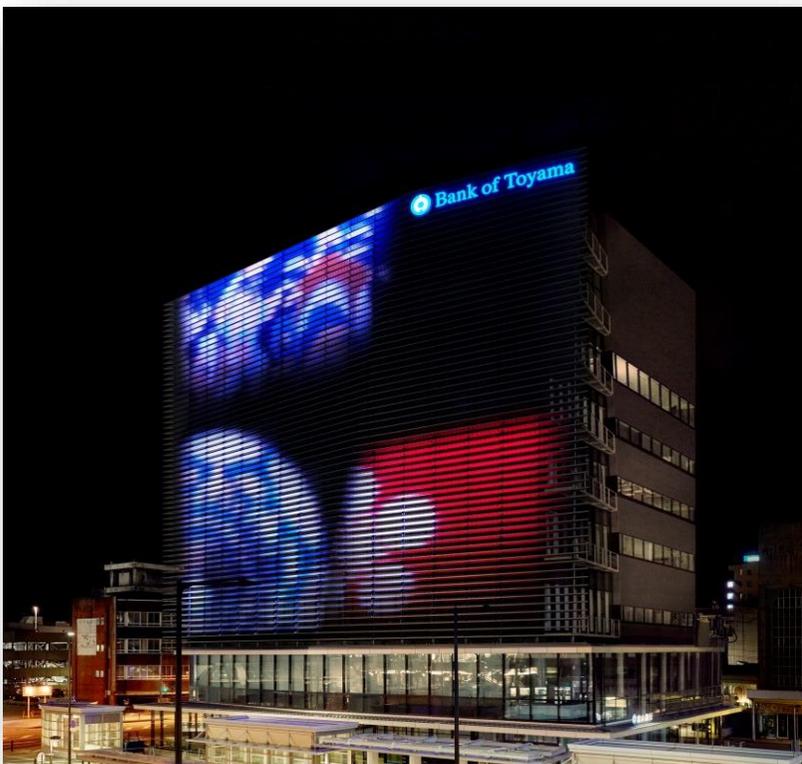
提言への賛同を表明

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）

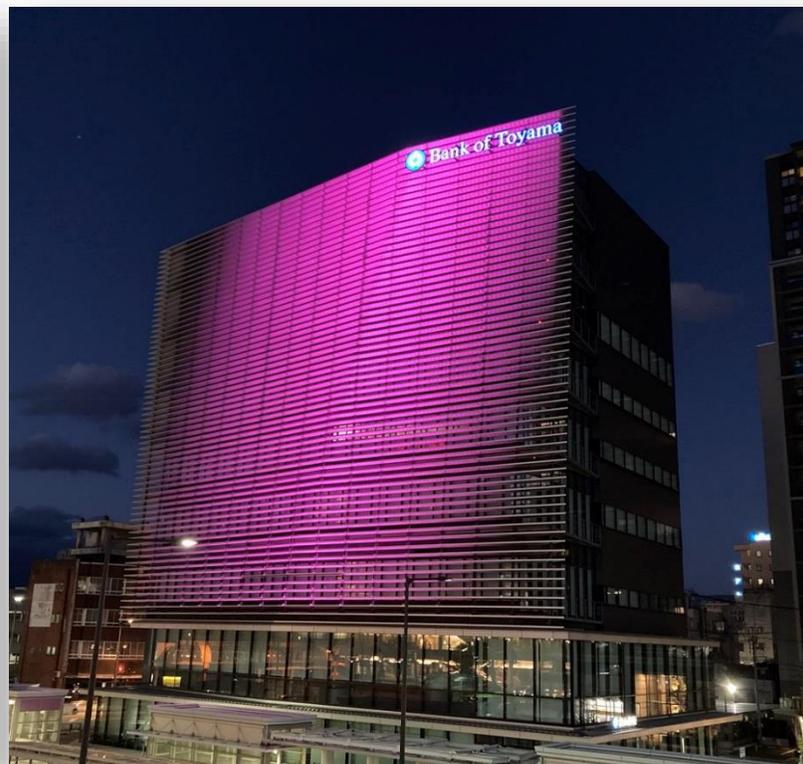
金融市場安定化の観点から、2015年に金融安定理事会（FSB）の下に設置された企業の気候変動リスク・機会の情報開示を推奨する作業部会。各企業が気候関連のリスクと機会を評価し、経営戦略・リスク管理へ反映するとともに、財務上の影響を把握・開示することを推奨している。

3 地域社会への貢献

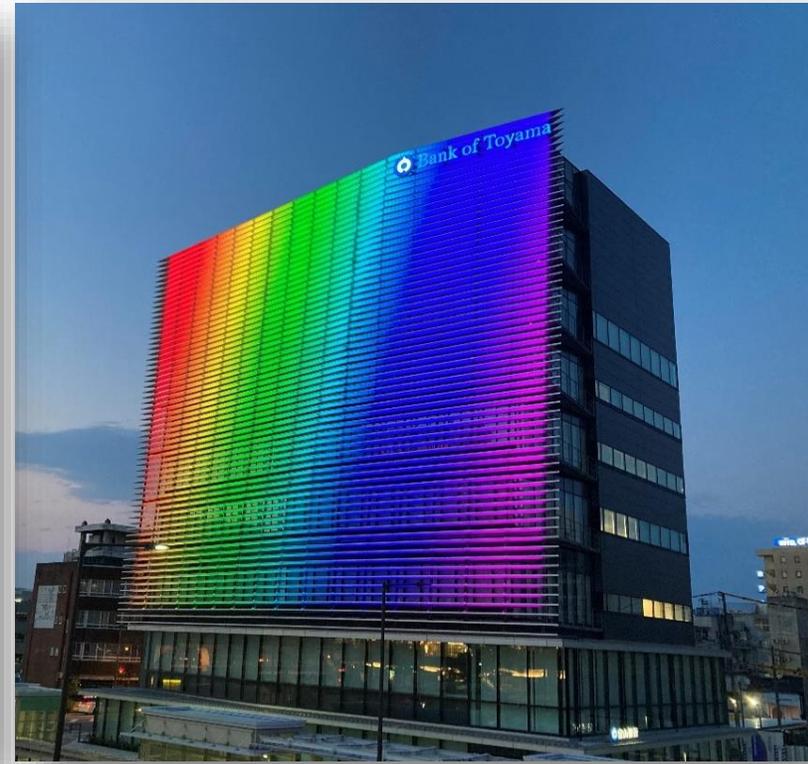
本店ビルのライトアップにより、地元高岡市の賑わい演出とSDGsへの取組みを発信



高岡御車山祭りをイメージしたライトアップ



「乳がん啓発ピンクリボン月間」に合わせたピンクライトアップ



「たかおか SDGs DAYS」に合わせたレインボーカラーにライトアップ

3

芸術文化振興への貢献～創立70周年記念コンサート開催



Change & Challenge

富山銀行

創立70周年を記念したコンサートを富山オーバード・ホールで開催。当行オフィシャルパートナー澤武紀行氏をはじめ、氷見第九合唱団、富山県警察音楽隊が歌声や演奏を披露し、満席となった会場はその美しい旋律を堪能



A modern conference room with a long wooden table, black leather chairs, and a large screen on the wall. The room has a blue and white geometric patterned carpet and a white wall with a grid pattern. The ceiling is recessed with several lights.

4 2025年3月期決算概要

4 業績概要



Change & Challenge

富山銀行

● コア業務純益

資金利益が増加する一方で、人的資本投資及び設備投資分等の経費増加から、

1,043百万円 (前期比+11百万円)

● 経常利益

コア業務純益の増加及び与信費用が減少したことから、

1,212百万円 (前期比+468百万円)

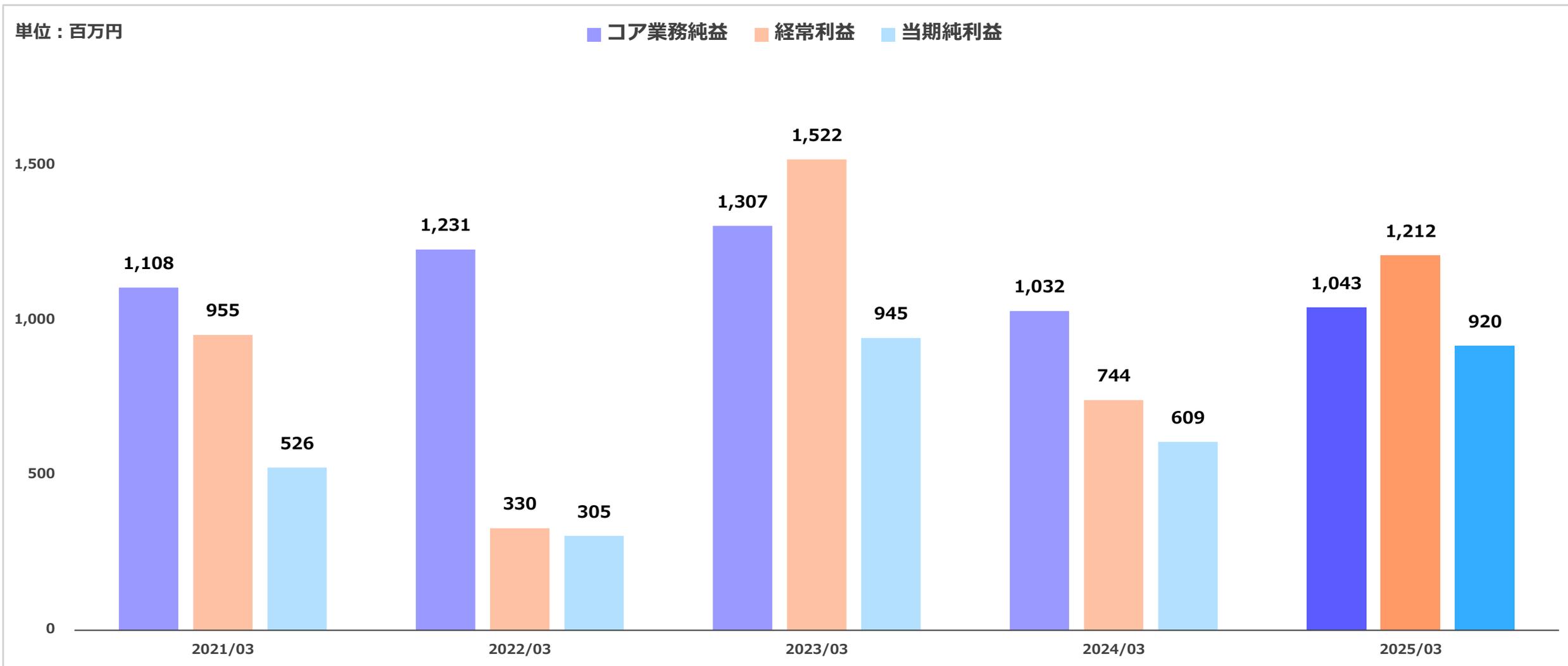
● 当期純利益

920百万円 (前期比+310百万円)

損益状況 (単位：百万円)	2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
経常収益	8,069	△438	8,508
業務粗利益	6,194	417	5,777
資金利益	5,384	191	5,192
役務取引等利益	990	△38	1,029
その他業務利益	△180	264	△444
経費 (除く臨時処理分)	5,339	136	5,202
コア業務純益	1,043	11	1,032
一般貸倒引当金繰入額	143	△177	321
業務純益	711	458	253
臨時損益	501	10	491
うち不良債権処理額	466	△802	1,269
うち貸倒引当金戻入益 (貸倒償却引当費用)	— 610	— △980	— 1,590
うち株式等関係損益	563	△993	1,557
経常利益	1,212	468	744
特別損益	△3	8	△12
当期純利益	920	310	609

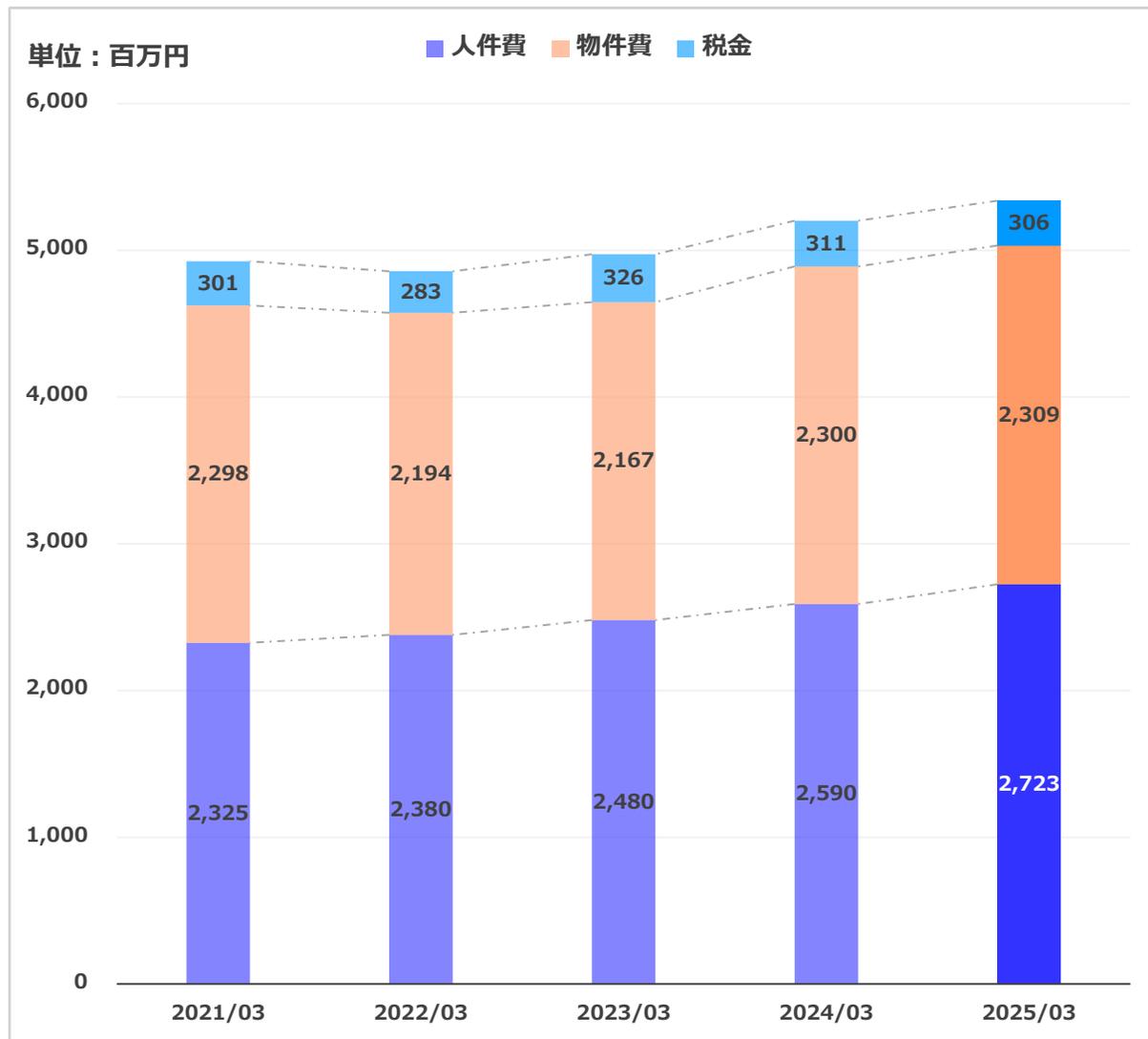
4 利益の推移

コア業務純益・経常利益・当期純利益推移

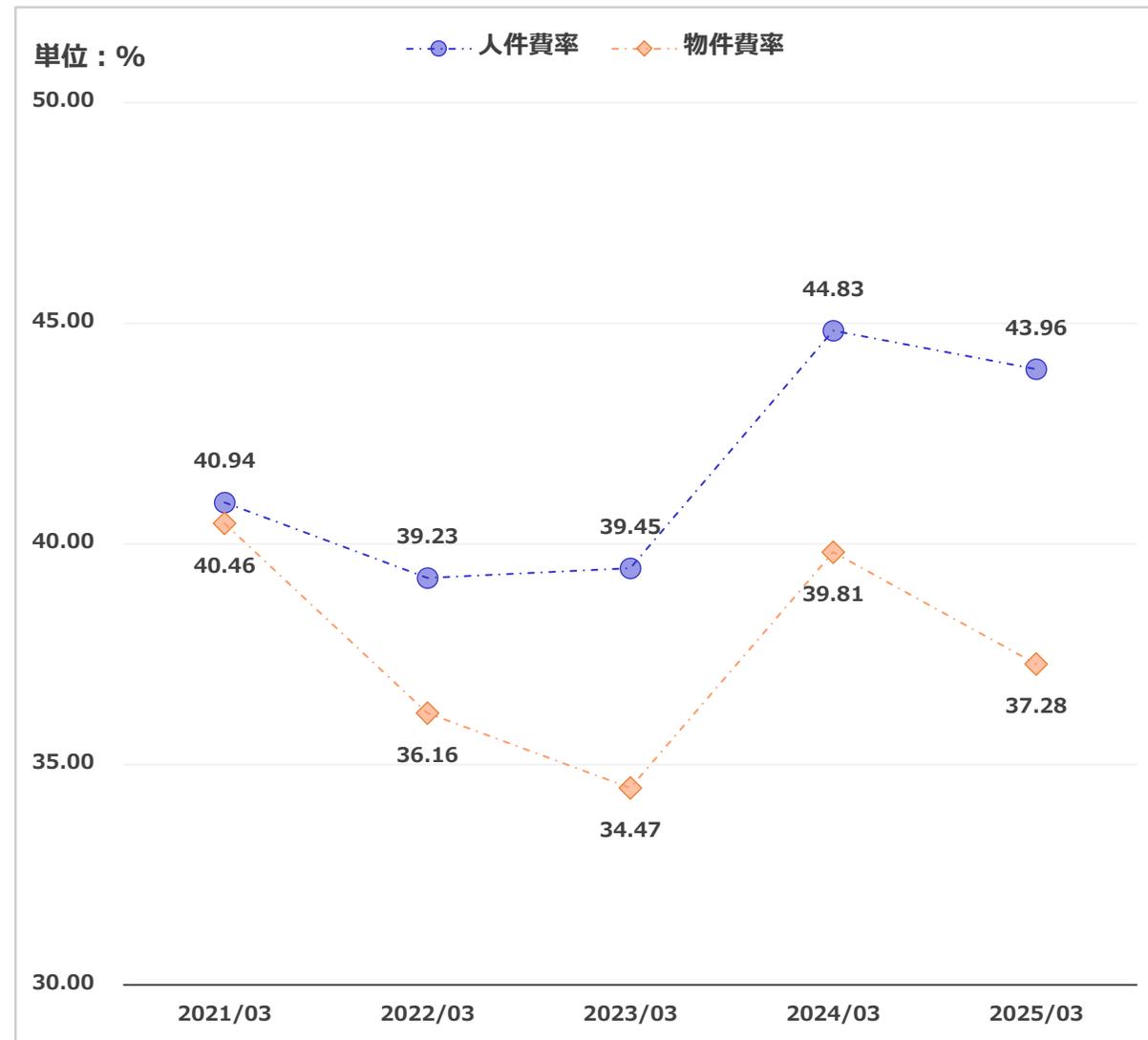


4 経費の推移

人件費・物件費・税金推移



人件費率・物件費率推移

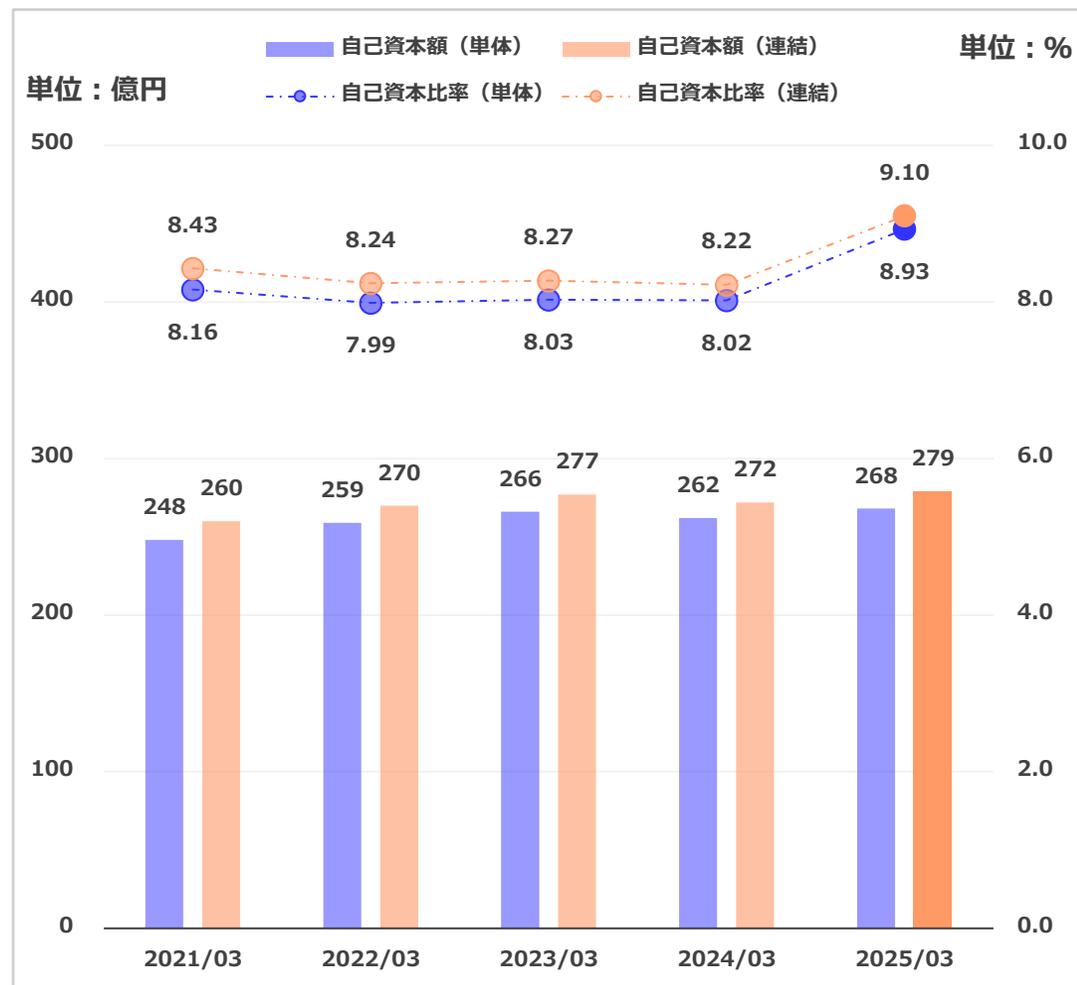


4 資本金額・自己資本比率の推移

資本金額等推移 (単位：億円)	2021/03	2022/03	2023/03	2024/03	2025/03
単体					
株主資本	247	247	254	257	262
自己資本額	248	259	266	262	268
リスク・アセット	3,049	3,241	3,312	3,275	3,006
連結					
株主資本	257	257	264	268	273
自己資本額	260	270	277	272	279
リスク・アセット	3,091	3,282	3,352	3,316	3,068

自己資本比率推移 (単位：%)	2021/03	2022/03	2023/03	2024/03	2025/03
単体	8.16	7.99	8.03	8.02	8.93
連結	8.43	8.24	8.27	8.22	9.10

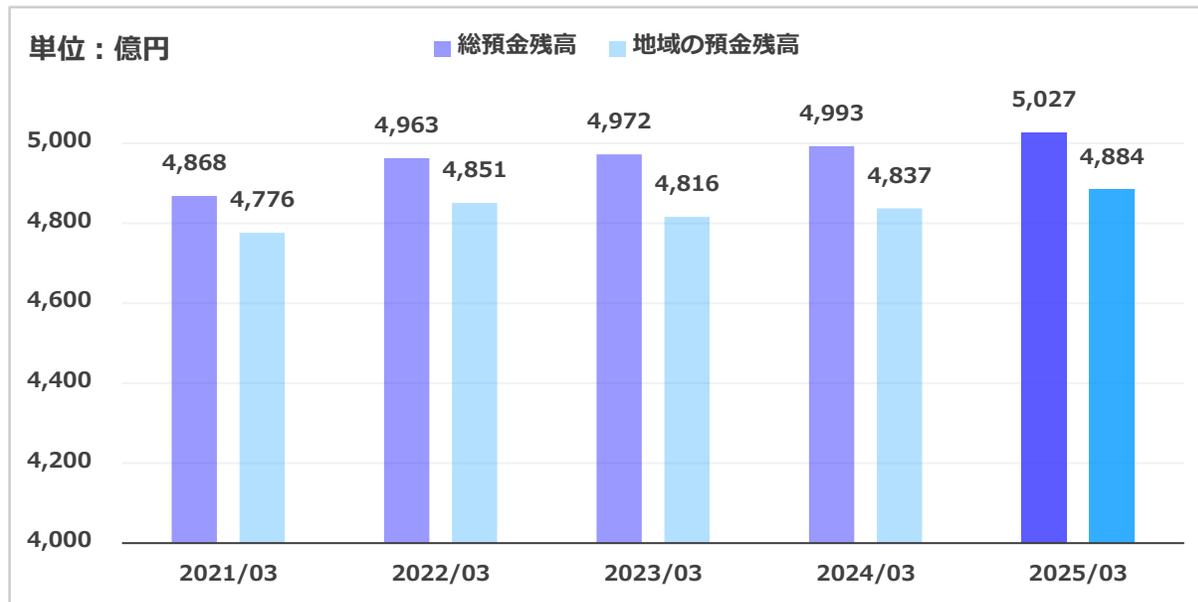
自己資本額及び自己資本比率推移



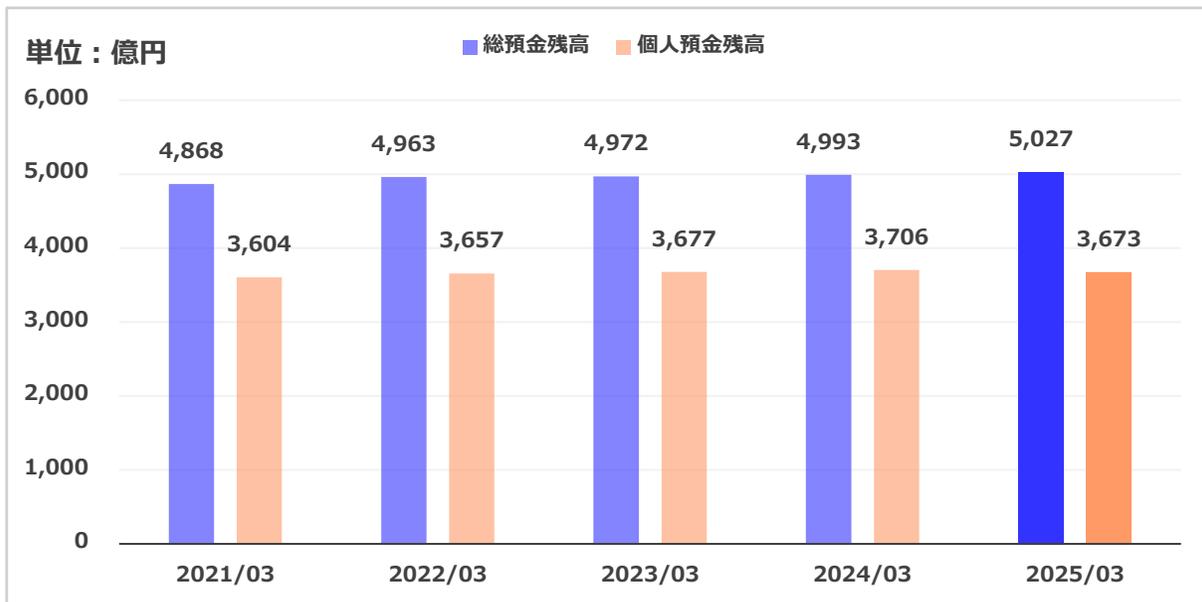
4 預金の推移

預金残高 (単位：億円、%)	2025/03	前期比	増減率	2024/03
総預金残高	5,027	34	0.68	4,993
個人預金残高	3,673	△33	△0.89	3,706
法人預金残高	1,353	67	5.20	1,286

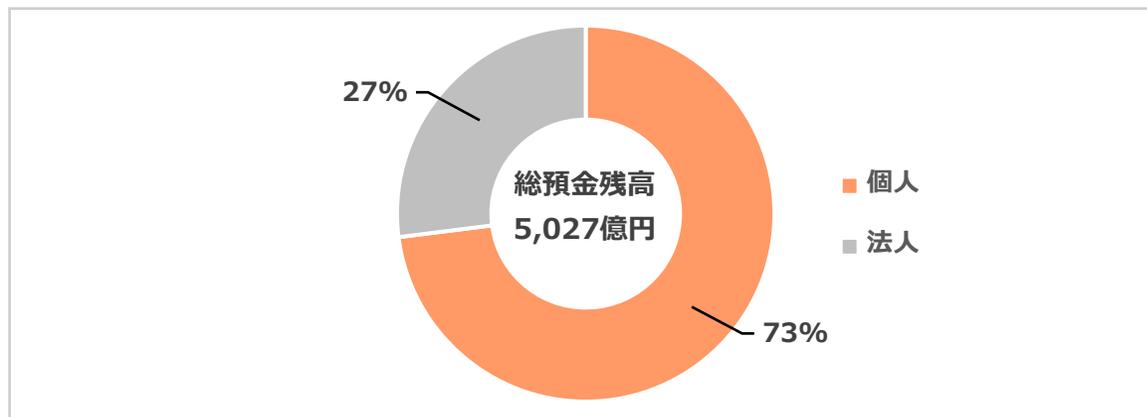
地域別預金残高推移



総預金・個人預金残高推移



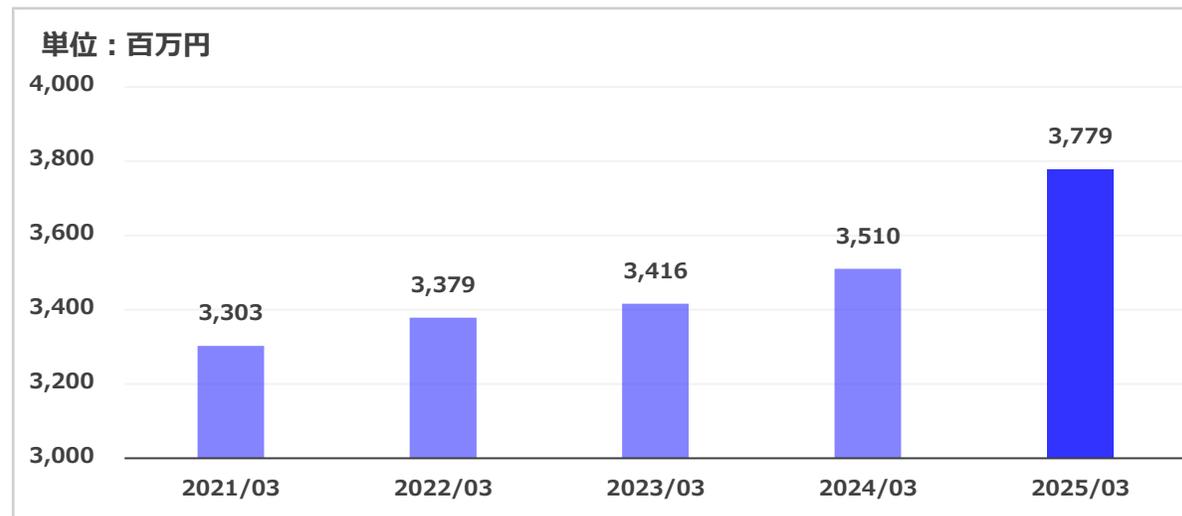
個人・法人別預金残高比率



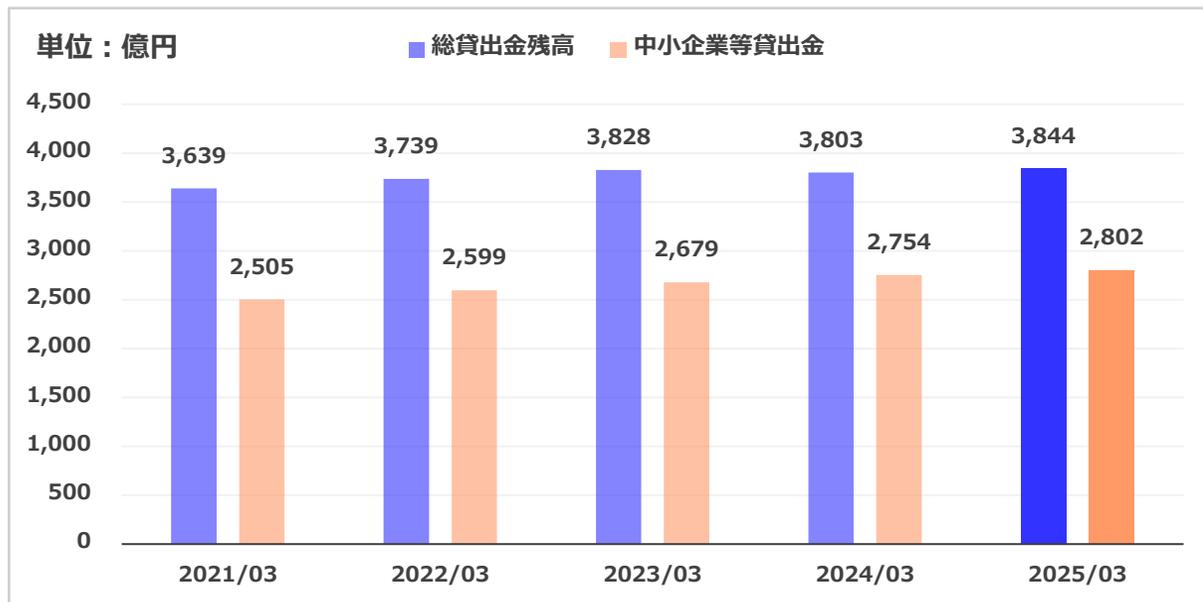
4 貸出金の推移

貸出金残高 (単位：億円、%)	2025/03	前期比	増減率	2024/03
総貸出金残高	3,844	41	1.07	3,803
中小企業等貸出金	2,802	48	1.74	2,754
中小企業等貸出金比率	72.91	0.49	—	72.42
消費者ローン残高	450	8	1.80	442

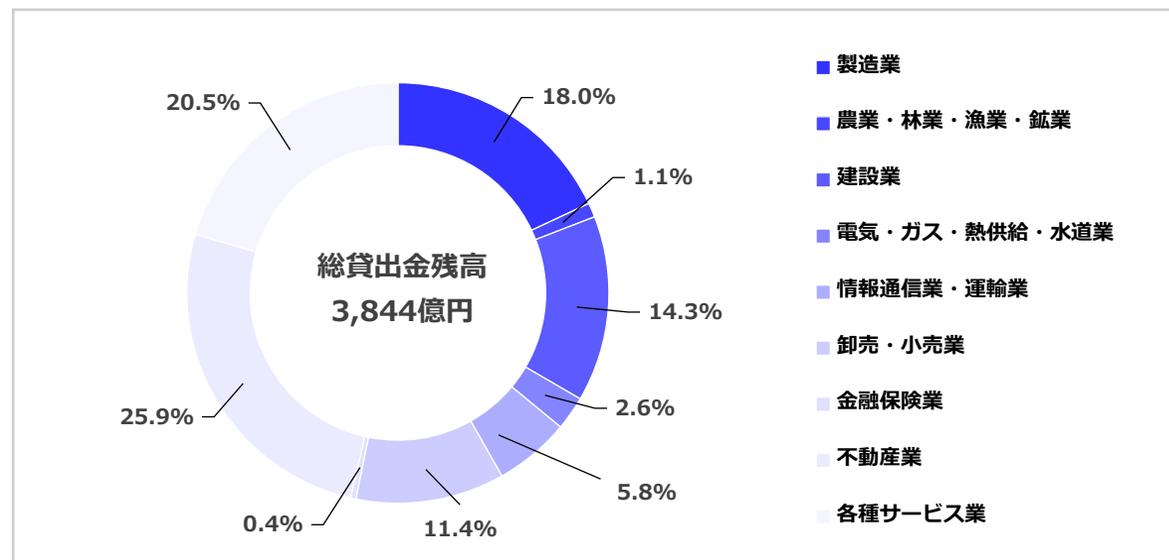
貸出金利息推移



総貸出金・中小企業等貸出金残高推移

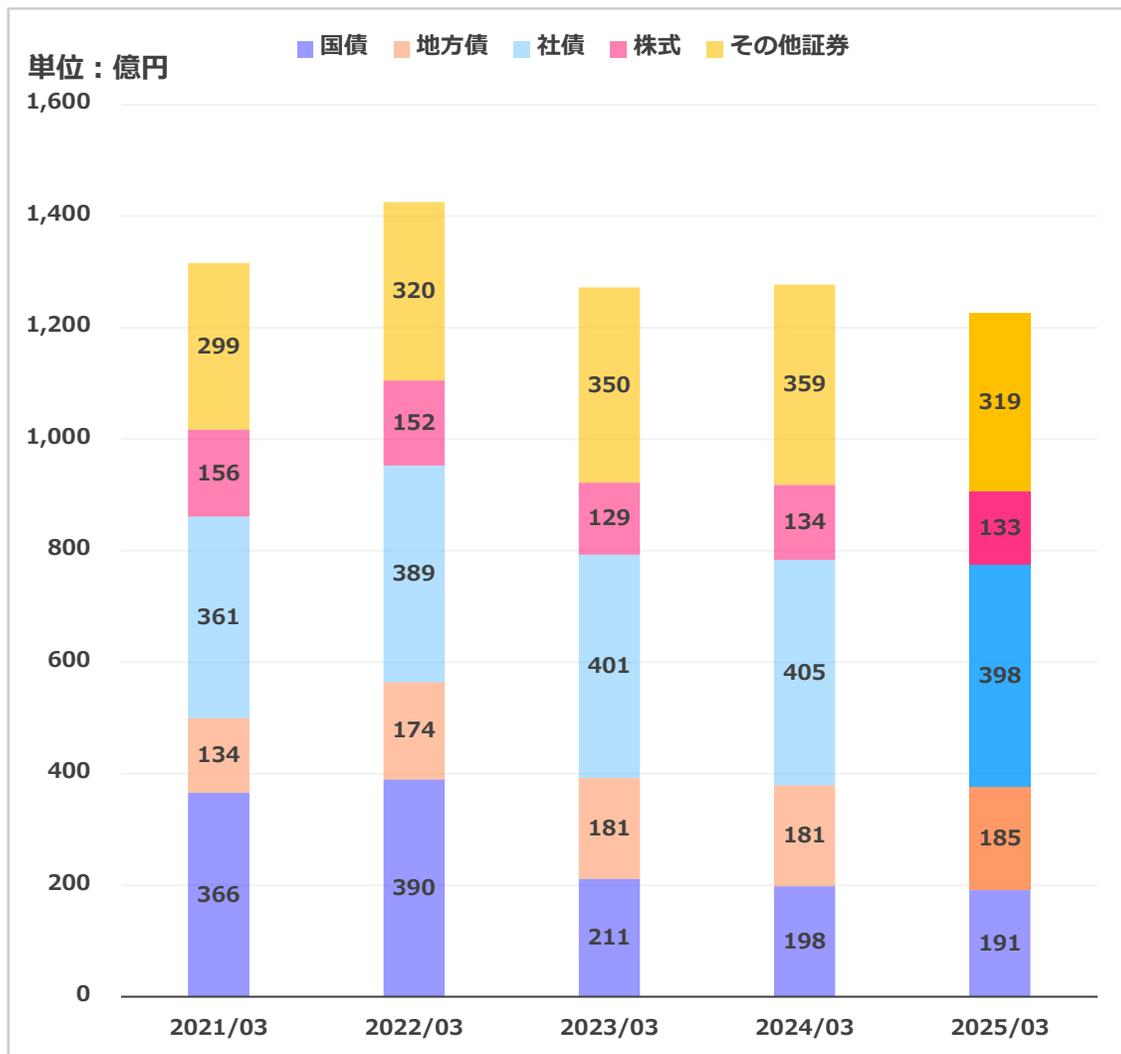


業種別貸出残高比率

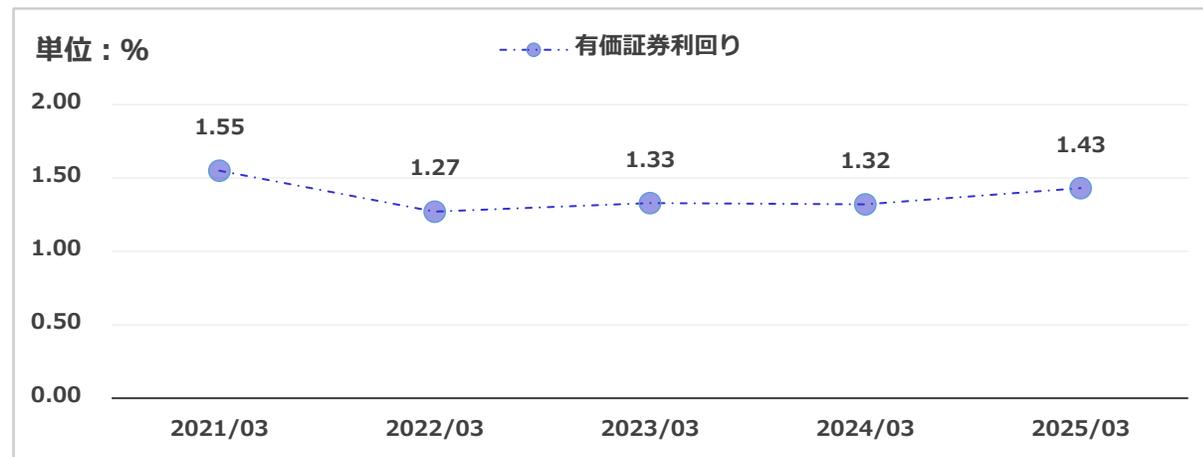


4 有価証券の推移

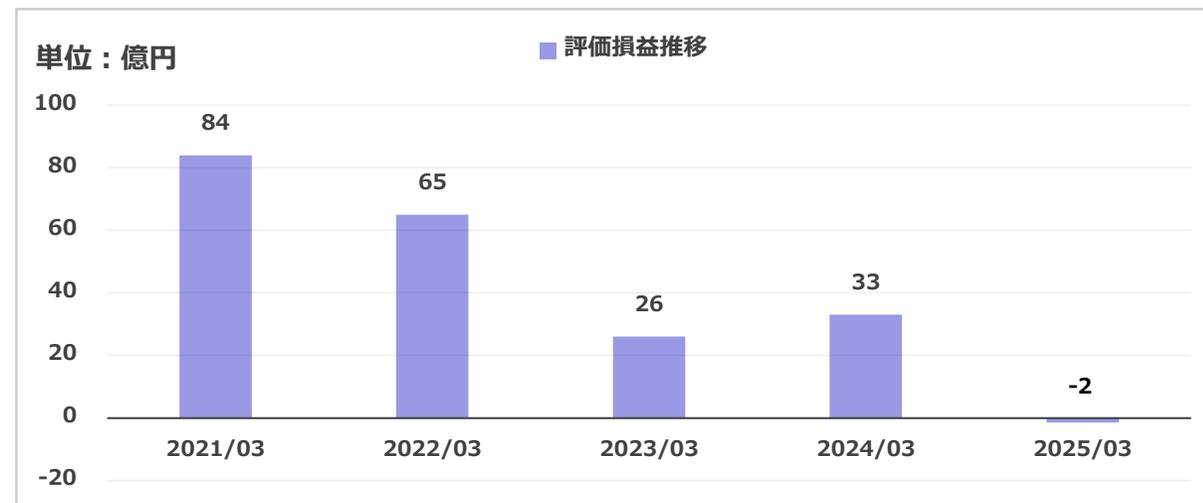
保有有価証券別残高推移



有価証券利回り推移



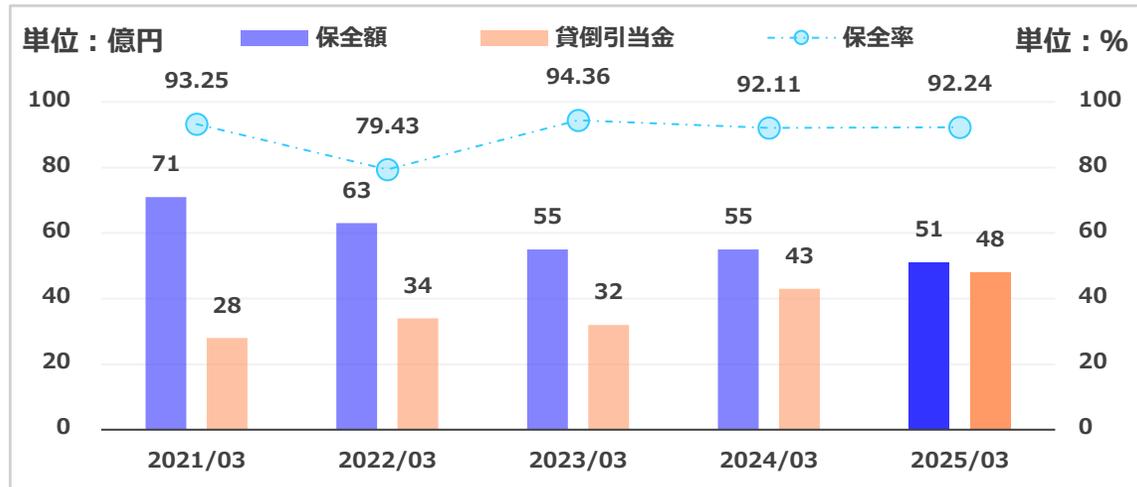
有価証券評価損益推移



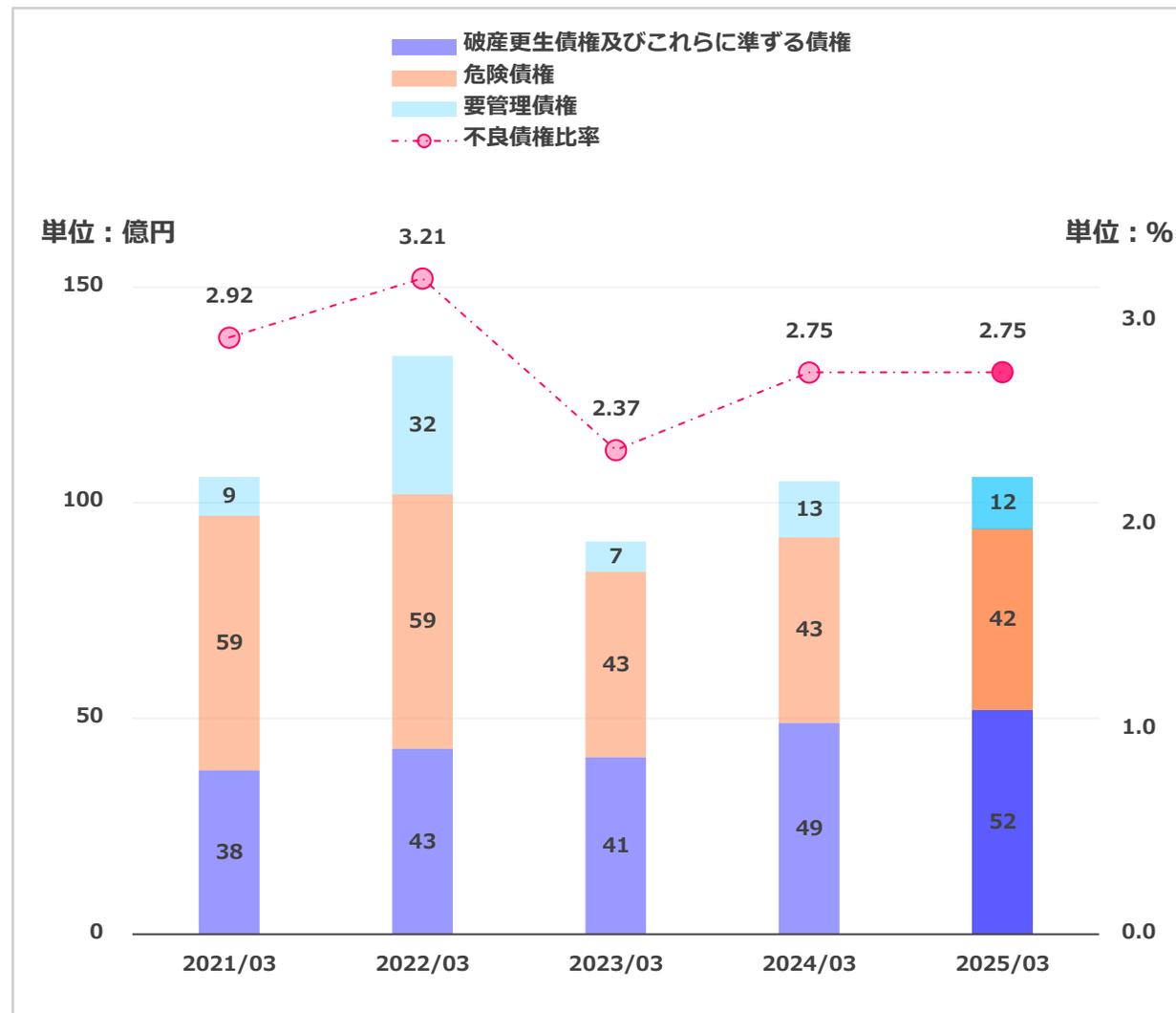
4 不良債権の推移

与信関係費用 (単位：百万円)	2025/03	前期比	2024/03
一般貸倒引当金繰入額	143	△177	321
不良債権処理額	466	△802	1,269
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	451	△817	1,269
その他の債権売却損等	15	15	—
特定海外債権引当勘定繰入	—	—	—
貸倒引当金戻入益	—	—	—
与信関係費用	610	△980	1,590

保全額及び保全率推移



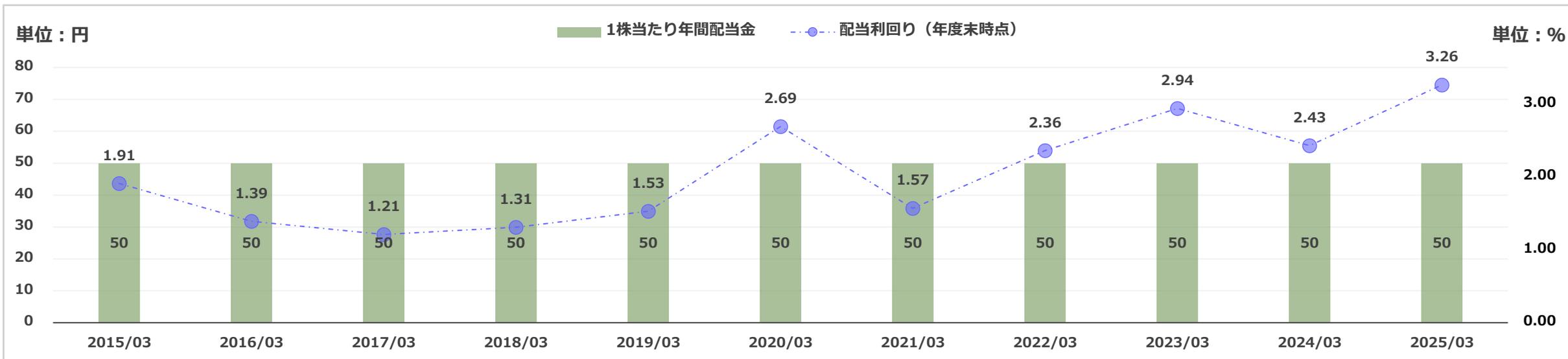
不良債権残高及び不良債権比率推移



4 株主配当の状況・推移

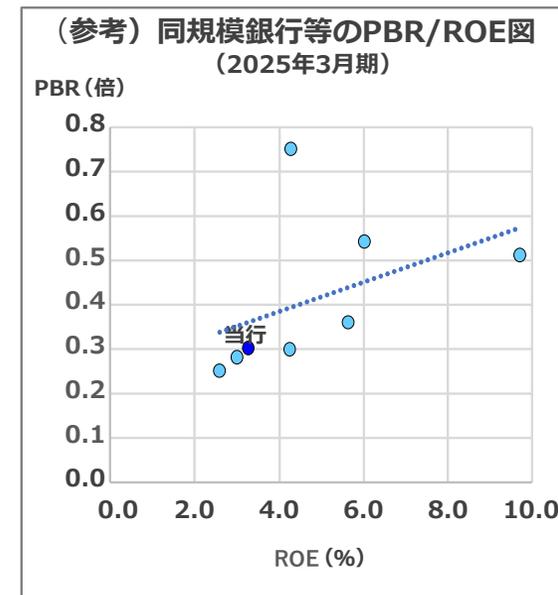
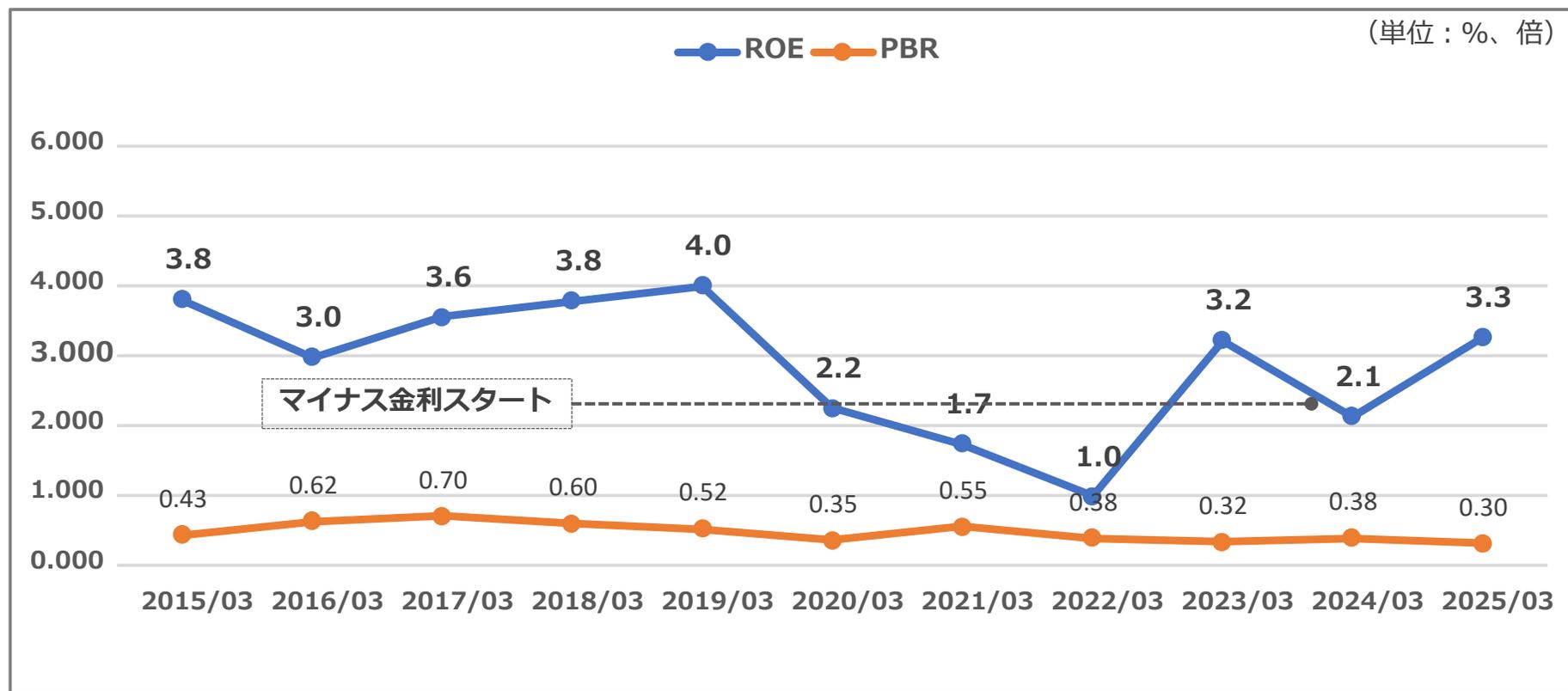
配当の状況	1株当たりの配当金			配当金総額 (合計) 百万円	配当性向 (連結) %	純資産配当率 (連結) %	1株当たり 当期純利益 (連結) 円・銭	ROE (連結) %
	中間期	期末	合計					
単位	円・銭	円・銭	円・銭					
2024年3月期	25.00	25.00	50.00	270	42.8	0.9	116.68	2.1
2025年3月期	25.00	25.00	50.00	271	28.1	0.9	177.35	3.2
2026年3月期(予想)	25.00	25.00	50.00	—	35.8	—	—	—

1株当たり年間配当金、配当利回り推移



4 企業価値向上に向けた取組み～現状認識

- ・ 金融経済環境が大きく変化するなか、トップライン収益力の強化、効率的な経営の実践に取り組むも、PBRは低水準で推移
- ・ ROEの向上と株主資本コストの抑制（PERの向上）に向けた取組みに注力



4 企業価値向上に向けた取組み～PBRロジックツリー

- 第7次中期経営計画（2024年度～2028年度）遂行によるPBRの改善
 - RORAを意識し収益力を向上させるとともに、自己資本水準の適正なコントロールによりROEの向上を図る
 - 地域の課題解決等を通じて地域経済を活性化し、持続的な利益成長を実現。期待成長率を向上させ、株主資本コストの抑制を図る

PBRの計算式

$$\begin{aligned}
 \text{PBR} &= \text{ROE} \times \text{PER} \\
 &= \text{ROE} \div \left(\frac{\text{株主資本コスト} - \text{期待成長率}}{\text{（広義の株主資本コスト）}} \right)
 \end{aligned}$$

株主資本コストの現状認識

当行では、株主資本コストを8%程度と認識

2023年度末の株主資本コスト (CAPMに基づき当行独自で算定)	8%程度
--------------------------------------	------

企業価値向上
中計最終年
(PBR0.5倍以上)

ROE向上
(2025/3末：3.3%)
中計最終年：3.1%

広義の株主資本コスト
の抑制
(6%以下を目指す)

収益力の向上
(RORAの改善)

×

自己資本比率の
コントロール

期待成長率の向上

- ・リスク・アセットの効率的な入れ替え

- ・ソリューション関係手数料を軸とした収益の向上

- ・財務レバレッジコントロール

- ・自己資本比率8%台維持

- ・本業を通じた地域貢献と課題解決による持続的な成長

- ・非財務情報を含めた開示の充実
(環境配慮型経営、人的資本経営など)



本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは下記担当までお願いいたします。

株式会社富山銀行総合企画部 Tel : 0766-27-0156 Fax : 0766-26-1268 E-mail : souki@toyamabank.co.jp

【ご注意】

- 本資料には将来の業績に関わる記述が含まれておりますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取り巻く環境の変化等によるリスクや不確実性を内包してありますことにご留意ください。
- 本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。